

あ都建収第551号

平成20年10月21日

国土交通省道路局長 殿

あきる野市長 白 井



今後の道路行政についての意見・提案について（提出）

平成20年9月19日付けで依頼がありました標記の件につきまして、別紙の
とおり提出いたします。

《必要と判断される道路は、着実に整備を実施》

真に必要な道路の位置づけを行うべきであり、その位置づけについては、客観的に判断される仕組みづくりの策定を要望する。
首都圏の道路の必要性を正當に評価し、三環状道路など東京の都市計画道路整備を着実に進めていただきたい。

《道路橋梁事業の推進》

橋梁の長寿命化対策の推進及び重点配分についての位置付けをお願いしたい。

○現状	○課題
本市の道路網は、都市計画道路を骨格として国道や都道により、梯子状の道路網を形成している。これまでに、都市計画道路、幹線道路網の整備を進めている。 さらに、駅周辺の整備や鉄道・バスなど公共交通機関の利便性の向上を図るとともに、歩きやすく安全なまちづくりを進めているが、道路整備等に対する市民要望が高く引き続き整備を円滑に進める必要がある。 また、本市は、市内を2つの大きな一級河川と中小河川及び山間部を抱えており、橋梁等道路構築物が多く、今後、その維持補修等の費用が増大することとなる。	(1) 市街地の骨格をなす交通体系の形成 ① 幹線道路の整備 都市計画道路網の整備推進を図ること。 ② 補助幹線及び生活道路の整備 緊急車両の進入及び防災機能の向上を図る上での道路整備の推進。 (2) 公共交通機関利用対策としての道路整備 ① 駅前周辺の整備 駅周辺の整備・改善を進め、利便性の向上を図ること。 ② 市内循環バス運行対策 運行ルートの道路整備及びバス停車空間の確保を進めること。 (3) まちの景観づくりとしての道路整備 ① 幹線道路、商業地及び住宅地の景観 電線の地中化及び歩道の設置などによる美しくゆとりのある道路空間、親しみと心地よさ及び地域の個性を活かした道路整備の推進を図ること。 ② 区画整理事業等と一体的な街並み形成 (4) 福祉のまちづくりとしての道路整備 ① バリアフリー化推進及び子供たちの事故防止等子育て支援の環境づくりとしての道路整備の推進を図ること。 (5) 道路構築物等の維持・改修整備 ① 橋梁の長寿命化対策の推進 ② 道路擁壁(石積)の維持改修 ③ 交通事故及び騒音対策に伴う道路舗装の改修 (6) 踏切対策 ① 重点踏切の整備として、踏み切り対策基本方針に基づく早期整備の推進。

本市では、将来都市像である「人と緑の新創造都市」の実現に向けた計画として、豊かさや活力のある都市の創造、豊かな自然と人との共生による文化の創造、安心して暮らせる魅力ある社会の創造を目指している。

そこで、水と緑の豊かな自然が生活にうるおいを与える「自然のちから」と、道路などの都市機能が充実し、快適な生活を送れる「都市のちから」と、「産業のちから」を結集し、活力ある「市民のちから」で自然環境と都市機能の調和した暮らしやすいまちづくりを進めている。そのためには、都市基盤としての道路網(都市軸・交通軸)の整備・推進が緊急かつ重要課題である。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

東京都 あきる野市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・都市交通の快適性、利便性の向上 ・地域活力の向上 ・都市交通の快適性、利便性の向上 ・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 ・水害等の災害対策(伊奈地内水路整備 強いまちづくり等	・秋多都市計画道路3・4・13号線 ・主地33号線取付け道路整備 ・市道I-9号線道路改修 ・伊奈地内水路整備	・都市計画道路網の整備推進が図れる。 ・駅周辺の整備・改善が図れる。 ・秋川渓谷瀬音の湯への来場者の利便性の向上 ・周辺の地域の地域経済の活性化及び発展 ・道路利用者の安全性の確保が図られる。 ・道路排水の流末確保及び推進災害の減少が図れる。	・区画整理事業等と一体的な街並み形成